

校長室より

校長 小波津繁雄

1. 一学期を振り返る

平成20年度の一学期は、7月18日(金)で終了しました。そこで、子どもたちの学校での一学期の様子を振り返ってみたいと思います。

【一日の始まり】

本校のほとんどの子どもたちは、毎朝スクールバスで登校しています。朝、7時30分を過ぎた頃、バス4台が連なり校門前の大王やし近くの停車場に到着します。バスから降りた子どもたちは、一齐に「おはようございます」と元気な声であいさつを交わし各学年の教室へ向かいます。そこで保護者の車で登校した子どもたちと合流し早速学級活動の開始です。登校時に児童会や生徒会が一緒になり、年間を通して取り組んでいる挨拶運動は、本校の良き伝統となり素晴らしい校風づくりに大きく貢献しています。

朝の学活は、各学年の特徴を生かして児童生徒が中心となり行われますが、その時間には時折各学級から校歌や応援歌、そして学級愛唱歌などの元気な歌声が校舎全体に聞こえ、清々しい気持ちになります。朝学習になると、今度は波を打ったような静けさに変わり、算数・数学や国語の問題と真剣に向き合います。

【充実した学習活動】

本校の朝学習の時間は、昨年度に引き続き各教科の基礎・基本の定着を目指した取り組みを続けております。算数・数学、国語教科のプリント学習を中心にした取り組みは、確かな学力の定着につながることを信じ、全教職員で指導にあたっています。また、夏休みと冬休み後には、全校児童生徒を対象に計算テストと漢字テストが予定されており全員合格を目指します。

本校の、小学部を中心にした縦割り班による様々な活動の成果は、いたるところに如実に現れています。8班に編成された班活動は、学年の枠を越え、みんなで協力し仲良く楽しく活動しています。具体的には、毎日の清掃活動をはじめ、お弁当食べよう会、小中交流会、宿泊学習における班活動を行っていますが、子どもたちは積極的に活動を行い、学校生活が活気に満ちています。

子どもたちは、授業以外でもよく頑張りました。英語検定試験や漢字検定試験に積極的に取り組む児童生徒がたくさんいました。音楽朝会では、小学部3年生と4年生が、きれいな同声合唱とリコーダーやいろいろな楽器を工夫した演奏を聴かせてくれました。本校の子どもたちの持つ素晴らしい表現力は、聴く者をうならせました。また、学年によっては、国語教科などの学習の成果を他学年に見てもらい、お互い切磋琢磨している場面が沢山見受けられました。

小学部5年生以上の子どもたちは、毎週火曜日と木曜日の7校時目に部活動を実施しています。今年度は、バスケットボール、バレーボール、ソフトボール、サッカー、卓球の5つの部を設置しておりますが、どの部も終了時刻を惜しむほど楽しく活発に活動しました。

また、現在、水泳学習を行っていますが、中には泳げず悔しくて泣きながら歯を食いしばり頑張っている子もおりますので、ご家庭の方でも激励してください。学校では、全員が泳げるようになることを目標に、今後も熱心に指導を続けますのでご協力をお願いします。9月には校内水泳記録会を予定しておりますが、子どもたちはその日に向け、個人ごとに達成目標を掲げ一生懸命練習していますのでどうぞご期待下さい。

【感動で大きな足跡・交流で広げる大きな輪】

5月16日(金)の2校時に、台中市内にある忠孝国民小学校1年生が本校見学を訪れ、本校小学部2年生と交流活動を行いました。両校とも、初めての交流会とは思えないほど和やかな雰囲気の中、ゲームやレクそして折り鶴体験をしました。本校の小学部2年生が終始リードした交流会は、交流する楽しさを味わい国際感覚が芽生えたものと思われます。11月に予定しております汝艸国民小学校と本校全児童との交流会では、本校の子どもたちが積極的に関わり活躍し大きな仲間の輪を広げてほしいと思います。

5月31日(土)に行った運動会では、赤組と白組の応援団が結成され、応援を通して各チームの団結力が一層高まり演技や競技にも良い影響を与えました。そして、どの学年も練習の成果を十分発揮し、出演者と見学者が共に感動を味わう素晴らしい運動会になり大きな足跡を残しました。また、小学部高学年と中学部が披露した「台中ソーラン」の衣装を、多くの保護者の皆様が1枚1枚心を込めて丁寧に手作りしてくださいました。改めて感謝し御礼申し上げます。

また、運動会でのPTA主催や各学年親子種目には、多くの保護者の方々に積極的にご参加いただき、運動会を盛り上げてくださりありがとうございました。

子どもたちが楽しみにしていた宿泊学習は、昨日終了しました。今年の宿泊学習は、小学部3年生以上の児童生徒を対象に行いましたが、諸般の事情により1日目に予定していた校外学習は延期になってしまいました。しかし、宿泊学習では友だちや仲間と一緒に宿泊できるということで、子どもたちの嬉しさは格別なものがあるように感じました。この行事を通して、係としての責任感や班や学年、全体でお互い協力する意義や素晴らしさを学ぶことができたものと思います。子どもたちにとって楽しみと同時に収穫の大きかった宿泊学習です。2学期の学校生活や家庭生活に大いに生かすことを期待します。

なお、実施できなかった1日目の校外学習は、2学期以降に実施する予定ですので、引き続き保護者のご理解とご協力をお願いいたします。

2. 楽しい夏休み

本校は、7月19日(土)から8月24日(日)までの37日間、長い夏休みに入ります。夏休みの過ごし方については各学年でも指導しておりますが、保護者向けのお知らせをご覧のうえ、お子様と一緒に夏休みの計画を立て規則正しく生活し、有意義なものとなるようご協力をお願いします。

夏休みは、普段の学習の遅れを取り戻したり、キャンプ、旅行、ボランティア活動などの様々な体験活動を行う良い機会でもあります。また、音楽会に直接足を運んだり、展示会、美術館や博物館などでの見学や好きな本を読書をする 것도大切ですのでお勧めしたいと思います。

また、夏休み期間中に、歯の治療をしたり持病を治したりして健康を保つこともとても大切です。大いに遊び、学び、体を鍛えましょう。なお、外での遊び方には十分気を付け、交通事故や水難事故などに遭わないよう呉々も注意しましょう。二学期の始業式には、一段と遅くなったみなさんと笑顔でお会いできることを楽しみにします。再見

3. PTAバザー大盛況

7月5日(土)の午後1時30分より、本校体育館でPTAバザーが行われました。子どもたちの学習環境を整備し教材備品などを充実させるために行ったPTAバザーでしたが、保護者、企業、一般、職員などからたくさんの物品をご提供いただき有り難うございました。お陰を持ちまして、大盛況裏に終えることができました。ご協力いただきました皆様方、また、バザー開催のため何日も足繁くご来校いただき、準備していただきましたPTA役員の皆様、学年代表の皆様には大変有り難うございました。

4. 校内清掃ボランティア

保護者の皆様には、本校の子どもたちの学習環境づくりには、日頃からご理解とご協力をいただき、心から感謝しております。

さて、本校PTA(堀口会長)では、子どもたちが2学期も気持ちよく学習できるよう、始業式に先立ち、8月23日(土)の午前9時より校内清掃を予定しております。多くの保護者の方々のボランティア参加を呼びかけておりますのでご理解とご協力をお願いいたします。なお、校内清掃ボランティアの詳細なことにつきましては、PTAだよりをご覧ください。

窓

小学部4年 音楽朝会（7月2日）



小学部4年生が歌やリコーダー演奏などを発表してくれました。発表の中には、富山県の民謡「こきりこぶし」も含まれていて、懐かしいリズムと振付に心が和むようでした。

七夕集会（7月2日）



小学部の七夕集会では、縦割り班毎にみんなで協力しながら笹竹に色とりどりの飾りや、願いを書いた短冊を結び付けました。素敵な七夕飾りを完成させた後は、七夕の歌を気持ちよく歌いました。（今年度は、中学部の生徒たちも短冊に願い事を書き、笹竹に飾り付けをしました。）みんなの願いが叶うと良いですね。

PTAバザー（7月5日）



PTAバザーが盛大に開催されました。皆さん心待ちにしていたようで、開場前から長蛇の列ができました。会場内には、ご提供いただいた多くの品物が並べられ、子どもたちも色々な物を買ったり、食べたり、とても楽しそうにしていました。役員、係の皆様には大変お世話になりました。

小学部3年 音楽朝会（7月8日）



小学部3年生が練習の成果を披露してくれました。小鳥の鳴き声をイメージして美しい音色で演奏したりコーダーや、天使のような澄み切った歌声に心が洗われるようでした。

図書紹介

こう見えても私、本好きです。現実逃避できる小説が好きです。仕事が忙しいときなど特に読みたくなります。本と同じくらい、映画も好きです。レンタルビデオ屋でバイトしていた時代は、かたっぱしから無料レンタルしまくり、映画漬けの日々を送っていました。好きな本や映画について語り合うのって楽しいですね？というわけで、本好き映画好きの皆さん、お待たせしました。今回の図書紹介は特別企画、『この小説、主演俳優はだれにする？』です。(異論反論どしどし受け付けまーす！)

『空中ブランコ』奥田英朗

デブで色白、注射好きで患者にはとりあえず注射をうつというトンデモ神経科医伊良部が大活躍。みんなの悩み解決します！伊良部先生のキャラが秀逸。

伊良部一郎 = 阿部 寛

ルックス的には正反対だけど、変態キャラを演じたらいい味を出す阿部寛がぴったり！…と思っていたら、実際、ドラマで演じておりました。他にも、舞台などで宮迫博之や松尾スズキが演じているようですが、やはり、阿部寛がベストでしょう。



『いとしのヒナゴン』重松 清

比奈町という小さな町に、市町村合併の話が。合併を阻止したい元ヤンキー町長イッチャンは、謎の生物「ヒナゴン」に町の存続の望みを託す。出てくる人たちがみんな憎めない。心が温かくなります。

五十嵐一郎(イッチャン) = 哀川 翔

元ヤンキーだから…という訳ではないのですが、読んでいる最中から、もう哀川翔で決まっていました。この本、映画化されていて、映画では伊原剛志がイッチャンを演じていました。哀川翔の方がいいかなあ。

『獄医立花登手控え』藤沢周平

『獄医』はサブタイトルで、『春秋の檻』『人間の檻』『風雪の檻』『愛憎の檻』という全4冊からなるシリーズ。叔父さんの家に居候している立花登。医学を学びたいという高い志を持っているが、酒飲みの叔父から獄医の仕事を押つけられてしまう。人がいい登は、囚人の頼みを聞いてあげるうちに、トラブルに巻き込まれてしまう…。叔母さんにもこき使われてかわいそうな登くん。

立花 登 = 藤原竜也

なんだかんだ言って、頼みを聞いてしまう人の良さ。意外と女の子にもてるルックスの良さ。若干線が細い感じもするけど、藤原竜也でどうでしょう。

調べてみたら、以前、NHKで中井貴一が登を演じていたとのこと。



『一瞬の風になれ』佐藤多佳子

高校陸上部が舞台となる青春小説。『イチニツイテ』『ヨウイ』『ドン』の全3巻。うまくいくこと、いかないこと、色々あって、でも、いつも何だか熱い気持ちがあった青春時代が懐かしくなります。中高生にぜひ読んでほしい！

神谷新二 = 山田孝之

テレビドラマ化されたときは、ジャニーズの内博貴くんが演じていたそうですが、山田孝之の方が、色々な葛藤を抱える新二のイメージに合います。(高校生にしては、もう老けすぎか?)